

～大丸っ子の生活のきまり～

1 登校（午前 7 時 30 分～午前 7 時 50 分）

- ① 交通ルールを守り、決められた道（人目の多い道）を歩いて登校しましょう。
- ② 7 時 50 分からの自主トレーニングやボランティア活動に進んで参加しましょう。
- ③ ぼうしをかぶって登校しましょう。※1 年生【黄色ぼうし】 ※2 年生以上【赤ぼうし】
- ④ 友達、地域の人、交通指導の方に進んでスーパーよいあいさつをしましょう。（語先後礼）



2 学校に着いたら

- ① 先生や友達に元気よくあいさつをしましょう。
- ② 靴は両手でそろえて靴箱に入れましょう。
- ③ 学校に来てからは、先生の許可なしに校外に出ません。
- ④ 学習用具を机の中に入れて、係や委員会活動、自主トレーニング、ボランティア活動などに進んで取り組みましょう。
- ⑤ 雨の日は、傘や雨合羽をたたんで決められた場所に置きましょう。

3 学習時間

- ① 先生の話や友達の発表は、顔を見て終わりまで静かに黙って聞きましょう。
- ② 質問がある場合は、話が終わってから手をあげて質問しましょう。
- ③ 開始 2 分前に着席し、1 分前に黙想をし、チャイムに合わせてあいさつができるように準備をしましょう。
※ 2 校時終了後と昼休み以外は、学習の準備をする時間です。
※ 次の学習の準備・トイレをすませる・水のみをすませましょう。
- ④ 机の中央に「教科書・ノート、上部に学習用具（鉛筆 6 本・赤鉛筆 1 本・青鉛筆 1 本・消しゴム 1 個・定規 1 個）」置いて、机の上を片付けましょう。※筆箱は、机の上に置きません。
シャープペンシルは使いません。
- ⑤ 名前を呼ばれたら、「はい」と元気よく返事をして立ち、机の右側に立って、みんなに聞こえるように発表しましょう。
- ⑥ 黒板に書かれたことは、自分のノートにいてねいに書きます。
- ⑦ 学習に必要なでないものは、学校に持ってきません。
- ⑧ 持ち物には、すべて名前を書き、大切に使います。



4 校内での過ごし方

- ① 校舎内では、大声を出したり、暴れたりしません。
- ② 校内では、ネームを必ずつけます。
- ③ 上ばきと外ばき、体育館シューズの区別をしっかりとつけましょう。
- ④ 特別教室や他の学年の教室、体育館は、必ず先生の許可を得て入ります。また、人の物を勝手に開けたり使ったりしません。
- ⑤ 特別教室や体育館への行き帰りは、並んで整列をして、静かに右側を歩きましょう。
- ⑥ 集会活動で集合したら、整列をして無言で活動の開始を待ちましょう。
- ⑦ 机や棚の中はいつもきれいに整理し、席を離れるときは、椅子を机の中に入れましょう。
- ⑧ 来校者には、気持ちのよいあいさつをしましょう。
- ⑨ ボール遊びは、2 校時後の休み時間と昼休み時間だけです。休み時間の体育館は、担任の先生がいるときに使用できます。（担任の先生がいないときは使用できません。）
- ⑩ プール前の農具倉庫付近、駐車場、玄関、校門、花だんや池の付近、廊下、トイレでは遊びません。
- ⑪ 石を投げる、棒を振り回すなど、危険ことはしてはいけません。

5 給食

- ① 給食当番は、決まった服装にすぐに着替えましょう。給食室（コンテナ室）への行き帰りは、きちんと整列して静かに歩きましょう。
- ② 当番でない人は、手洗いうがい、トイレをすませ、マスクをし、椅子にすわって静かに待ちましょう。
- ③ 給食が早く食べ終わった人は、静かに本を読みましょう。
- ④ 食後の歯磨きは（手洗い場）、ていねいにみがきましょう。歯磨き中は、お話をしたり歩き回ったりしないようにしましょう。
- ⑤ ひどい咳や発熱など、体調が悪い人は先生に伝えましょう。

6 掃除

- ① 担当場所を、むだ話をせず、時間いっぱいきれいにしましょう。
- ② 終わったら後始末と反省をし、教室へもどきましょう。
- ③ 手洗いうがいをしっかりと、5時間目の授業に遅れないようにしましょう。



7 下校

- ① 帰りのあいさつがすんだら、さっさと下校します。担任の先生のいない教室には残れません。
- ② 交通ルールを守り、決められた道（人目の多い道）を歩いて下校しましょう。

8 あいさつや言葉遣い

- ① 立ち止まって、相手の目を見て、気持ちのよいあいさつや会釈をしましょう。（語先後礼）
- ② 時と場に応じた言葉、温かいていねいな言葉で話すようにしましょう。
- ③ 友達を「さん」「くん」づけで呼びましょう。
- ④ 職員室等に入るときには、入り口で「〇年の〇〇です。〇〇先生に用事があります。〇〇を取りにきました。入ってもいいですか」と言って許可をもらってから、「失礼します」と言って入りましょう。用事が終わったら、出口で「失礼しました」と言って出ましょう。

9 家庭・校外での過ごし方

- ① 宅習時間を決め、予習・復習・日記・音読などを毎日進んで取り組みましょう。
- ② 忘れ物がないように、時間割やメモ等をよく見て、次の日の準備を自分でしましょう。
- ③ 外出する時には、用事・行き先・一緒に行く友達の名前・帰宅時刻等を家の人に言って出かけましょう。
- ④ 友達同士で物やお金の貸し借りやあげたりもらったりというようなことをしてはいけません。
- ⑤ 子どもたちだけで校区外には遊びに行きません。
- ⑥ カラオケボックス・ゲームコーナー・ゲームセンター・コンビニ・スーパー・商店などにも子どもだけでは行きません。
※（大崎町どの学校でも決まり事）
- ⑦ 道路では、絶対に遊んではいけません。（特にスケートボード、ローラーブレード、ローラーシューズなど）
- ⑧ 危険な場所（川・がけ・ためいけ・海（海の近く））では、絶対に遊ばないようにしましょう。
- ⑨ 友達の家には、泊まりに行きません。大人がいない家には、絶対に上がりません。
- ⑩ 友達の家遊びに行ったときは、無断で上がったり、勝手に物を使ったりしません。
- ⑪ 交通の決まりを守り、決められた場所で必ず「ヘルメット」をかぶって乗ります。
◎ 1・2年生→公園や家の庭で乗る。 ◎ 3～6年生→集落・校区内で乗る。
※ 自転車損害賠償保険等に加入してから自転車に乗りましょう。
- ⑫ インターネットに接続できる機器は、午後9時以降は、必ず保護者に預けましょう。
- ⑬ 学校用タブレットは、保護者のいる前で「1時間まで」使用します。午後9時には、保護者に学校用タブレットを渡しましょう。

